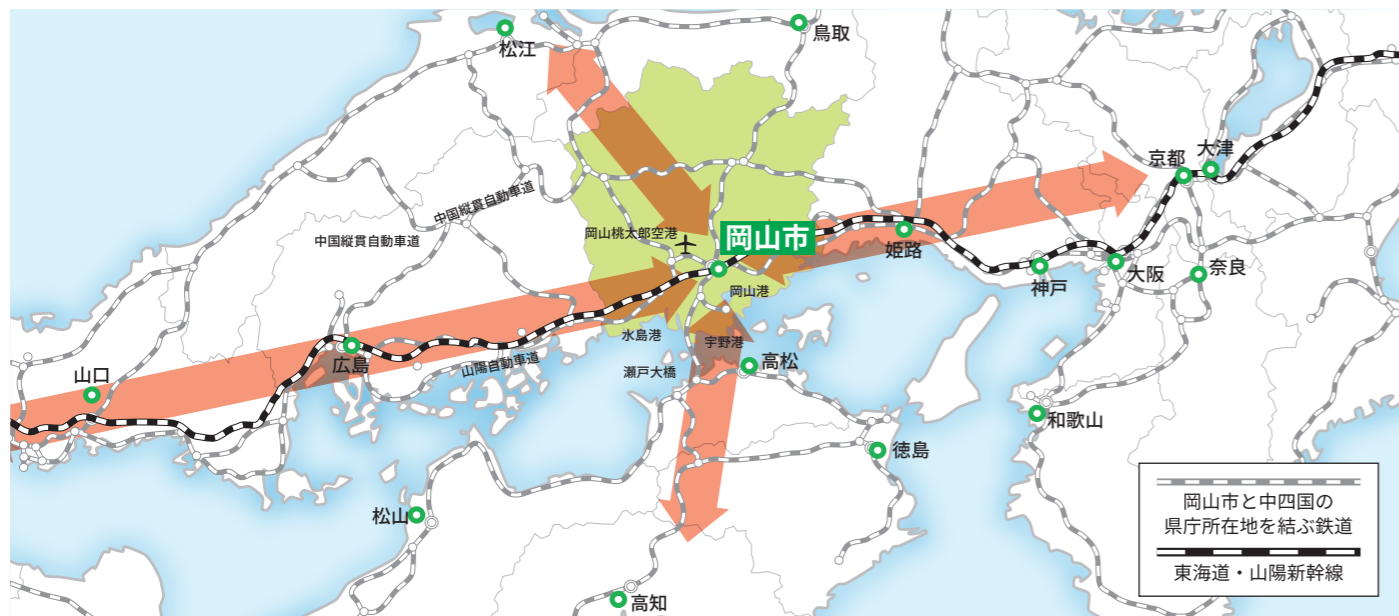


岡山市の魅力

交通の結節点



鉄道

JR岡山駅には、すべての新幹線が停車し、東京、名古屋、大阪、神戸、福岡など、主要都市からのアクセスが大変便利です。在来線は7路線が乗り入れ、中四国地方の全ての県都へ乗り換えなしで往来が可能な唯一の駅です。

■主要都市からJR岡山駅までの所要時間(新幹線)

東京	名古屋	新大阪	新神戸	博多
3時間9分	1時間34分	44分	31分	1時間36分

※2023年4月現在

高速道路

西日本を東西に貫く山陽自動車道と、日本海から太平洋に至る中国横断自動車道(岡山米子線)・瀬戸中央自動車道が交差しています。高速道路交通の面でも、日本有数のクロスポイントとなっており、幅広い範囲の陸上輸送が可能です。高速道路を使えば、岡山ICからは国際拠点港湾の水島港まで約30分、また、神戸港まで約2時間で到着可能です。

空港

岡山桃太郎空港には国内3路線(東京、札幌、那覇)、国際4路線(ソウル、上海、香港、台北)が就航し、航空貨物ターミナルも整備されています。また、車で岡山ICまで約10分、市内中心部まで約30分の距離にあり、有料駐車場296台と約2,900台収容の無料駐車場を完備するなど、陸上交通との接続性も高くなっています。

■各都市から岡山桃太郎空港までの所要時間



※2022年4月1日現在

港湾

岡山港は、移出量84万トン、移入量167万トンの貨物を取り扱う重要港湾(2021年実績)であり、新岡山港は、小豆島へのフェリーの基地として利用されています。

COLUMN コラム — 岡山って意外と近い!?

関東圏にお住まいの方にとっては、岡山は遠い地のように感じられるかもしれませんが、しかし、実はJR岡山駅・JR東京駅間の移動にかかる時間は新幹線で3時間9分、つまり午前中ゆっくりめに東京を出発しても午後には岡山に到着するのです。一度来てみると「意外と近い」と感じられるのではないのでしょうか。



便利で住みやすいまち



データで見る岡山市の暮らし

岡山市は全国の政令指定都市の中で、どのくらいの「暮らしやすさ」なのか。様々なデータでご紹介します。

<p>家賃(民間借家)の安さ</p> <p>第5位</p> <p>3.3㎡あたり3,893円/月。東京都区部と比べると半額以下の安さです。(総務省「2021年小売物価統計調査」より)</p>	<p>通勤時間の短さ</p> <p>第5位</p> <p>片道25.3分(中位数)。首都圏の約半分の通勤時間となっています。(総務省「平成30年住宅・土地統計調査」より)</p>	<p>百貨店・総合スーパー数</p> <p>第3位</p> <p>人口10万人あたり6.35施設。身近な買い物に便利な都市であるといえます。(経済産業省「2021年商業動態統計参考表」を基に算出)</p>	<p>都市公園面積</p> <p>第2位</p> <p>人口1人あたり16.54㎡。市内には子どもの遊び場にぴったりの公園が数多くあります。(大都市統計協議会「令和2年大都市比較統計年表」より)</p>
---	---	--	---

市民の満足度

岡山市民のうち約8割の方が、「岡山市に住み続けたい」と思っています。(「令和3年度市民意識調査」より)

自転車先進都市

温暖で晴れの日が多く、市内南部に向けて平坦な地形が広がっている岡山市は、自転車での移動にぴったりの都市です。岡山市コミュニティサイクル「ももちやり」は、一度利用者登録をすれば、駅前や街中の各所に設置されたポートに利用者カードをタッチするだけで、24時間いつでも利用することができます。



COLUMN コラム — 歩いて楽しい岡山市のまちなか

まちなかの主要な南北軸である『西川緑道公園』では、豊かな水と緑の空間を楽しめるだけでなく、年間を通して様々なイベントが実施されます。東西軸である『ハレまち通り』は、令和3年度末にリニューアルし、歩きやすさに加え、居心地の良い空間が創出されました。さらに、まちなかの中心に位置する『下石井公園』は、令和5年度中にグラウンドが天然芝生化する予定であり、多様な方々が憩え、ゆったりと滞在できる空間にリニューアルします。車中心から人優先の、魅力と賑わいあふれる都市空間の創出に向けて取組を進める岡山市のまちなかを、ぜひ体感してみてください。



下石井公園リニューアル完成イメージパース